

## 在日米陸軍関係者における新型コロナウイルス感染症の感染者の 確認について

本日、在日米陸軍基地管理本部から、在日米陸軍関係者が新型コロナウイルス感染症に感染したことについて、次のとおり情報提供を受けましたのでお知らせします。

- 在日米陸軍関係者1名が、新型コロナウイルスの検査の結果、陽性と確認された。
- 当該在日米陸軍関係者は、移動の際に課せられる事前審査の一環として来日前の8月27日に実施された検査では陰性であったが、9月1日、成田空港到着時における検査の結果が陽性であった。無症状であり、直ちに隔離措置の下に置かれた。
- 当該隔離措置は、米軍医療関係者が許可するまで続けられる。また、米軍保健専門家が直ちに追跡調査を行い、濃厚接触者と認められた者は隔離されている。
- 現時点において、地域社会に対するリスクに影響はなく、在日米陸軍は日本政府と緊密に協力している。
- 在日米陸軍では、兵士・職員、日本人職員、家族と周辺住民を守るため、新型コロナウイルス感染症の流行を防ぐ追加的公衆衛生保護措置を採り対応している。

市長と在日米陸軍基地管理本部司令官(トーマス R. マテルスキー大佐)が電話会談を行い、上記内容について説明を受けました。

市長からは、引き続き緊密な情報共有を図りながら、感染拡大防止及び地域住民の安心・安全のために互いに協力することを確認しました。

なお、当該感染者情報は、本日、座間市において発表された情報と同一のものとなります。

問合せ先  
基地対策課  
電話 042-769-8207 (直通)